

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、12日、13日、16日の3日間、16名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



狭山市駅加佐志線の整備 一日も早く完成を

金子 広和（新しき）

今回の主なテーマ

- ▶ 中心市街地の位置づけ見直しを
- ▶ 中学校区を日常生活圏域に
- ▶ 東中魂、東中いじめゼロ宣言

◆狭山市駅東口土地区画整理事業区域内の安全確保

区域内の都市計画道路が開通したが、中心市街地活性化基本計画の目標でもある「道路や歩道等の整備」「自動車交通の円滑化や安全で快適な歩行者空間の確保」は、どう図るのか。

都市整備部長 信号機や横断歩道などの安全施設は、開通前から警察と協議した結果、現在の交通規制となった。また、開通に伴い3カ所の交差点に交通整理員を配置した。市民の安全確保のため、今後も安全施設設置を要望していく。

◆東京オリンピック（ゴルフ競技）PRにスナッグゴルフ活用を

日本ゴルフ協会から寄贈されたスクールセットを活用し、子どもたちにオリンピックの意識

づけの機会を増やし、狭山市スポーツ振興基本計画の見直しでは、「東京オリンピックのPR」を具体的な施策の一つとし、取り組んでは。

生涯学習部長 今後も子ども向けスポーツ教室を計画する中で、スナッグゴルフの活用を検討したい。また、スポーツ振興基本計画の見直しは、東京オリンピック・ゴルフ競技の地元ゴルフ場での開催を踏まえ、市民のスポーツに対する機運を盛り上げるよう計画の中で検討する。



スクールセット



国道16号における安全確保

萩原 義典（志政会）

今回の主なテーマ

- ▶ 国道16号の事故の現状
- ▶ ガードレールの設置状況
- ▶ 事故撲滅の対策

◆国道16号での事故を減らすために

- ①国道16号での交通事故・死亡事故の現状は。
- ②市内の国道16号にガードレールが設置されていないことへの認識は。
- ③今後の事故撲滅対策は。

市民部長 ①23年中の人身事故は66件で、うち死亡事故は1件。24年中の人身事故は85件で、うち死亡事故は2件。25年中の人身事故は77件で、うち死亡事故が1件。死亡事故原因は、4件中3件が夜間の事故で、信号機も横断歩道もない場所を歩行者が横断したことによる。また、1件は、交差点で直進の自動車と右折の原動機付自転車との接触によるものだった。

②川越市内には基本的にガードレールが設置されているが、狭山市内に入ると、部分的には設置

されているものの、ほとんどの区間で設置されていないということは認識している。

市長 ③交通安全施設であるガードレールについては大宮国道事務所へ設置を要望していく。また、反射材の着用の徹底などを含め、双方から身を守る対策を講じていきたい。



狭山市は交通安全宣言都市



健全な財政運営のために

土方 隆司（新政みらい）

今回の主なテーマ

- ▶ 新たな企業の誘致
- ▶ 医療費削減に向けた健康の推進

◆企業誘致の促進に向けて

新たな企業誘致に向けての課題と、今後の取り組みは。

環境経済部長 新規立地の問い合わせに、紹介できる物件や用地がないという課題がある。今後は県が進めている「田園都市産業ゾーン基本計画」に基づき、狭山日高インターチェンジ周辺での用地確保に向け、新たな産業系土地利用転換構想の手続きを進めて行く。

◆医療費削減のためにできること

- ①ジェネリック医薬品の推奨についての取り組みは。
- ②糖尿病などの特定疾患対策はどのように取り組んでいくのか。

長寿健康部長 ①生活習慣病に関する薬を処方されている方に、新薬とジェネリック医薬品との差額通知の実施を検討する。

②本年度は県より「糖尿病性腎症重症化予防対策事業」のモデル地区に指定される見込みであることから、関係機関との連携を図り実施していきたい。



狭山市中心市街地の活性化

内藤 光雄（新政みらい）

今回の主なテーマ

- ▶ 商業棟の空き店舗対策は
- ▶ 旧中央公民館などの跡地活用は
- ▶ 狭山市駅東口の活性化対策は

◆市の魅力を高めるために駅周辺の活性化を

- ①さらなる活性化に向けた市長の考えは。
- ②スカイテラス商業棟の空き店舗の状況は。
- ③にぎわい形成軸の中央にある旧中央公民館などの跡地の活用は。
- ④狭山市駅加佐志線が開通した、狭山市駅東口の活性化対策は。

狭山市駅周辺のさらなる活性化を



市長 ①専門家のアドバイスを受けることや、関係機関などに特性や専門性を発揮して役割を担っていただくことが非常に大切で、まちづくりの必須条件だと思っており、関係団体や組織との情報提供、交流を行ってきている。

環境経済部長 ②今年5月28日現在の入居率は85.2%であるが、地下1階にライブハウスが開店する予定で、3階のクリニックモールも入居が進んでいる。

④商業支援策を継続していくとともに、商業者同士の交流や商業者と近隣住民とが連携が図れるよう活性化に向けた支援を行う。

副市長 ③第4次総合振興計画に位置づけ進めようと考えているが、民間活力の活用を含め、人の出入りや流れを呼び込むよう検討していく。

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313